



東京赤坂ロータリークラブ
Weekly Report

2015~2016年度クラブテーマ
会長 橋本 年男

「輪になろう、つなげる想い、つながる奉仕」
Build friendship, Join a heart, Service together.

●本日の例会 / 2016年 6月 3日 第1397回
卓話 : イニシエーションスピーチ
的場 隆光 氏

●前回報告 / 2016年 5月 27日 第1396回例会

卓話 :
ヴァイオリニスト
穴澤 雄介 氏



会長報告 :

- ①明日より RI 国際大会参加のため、韓国ソウルへ行ってきます。
- ②川島栄吾氏入会式



出席報告 : 会員 52名 / 出席 33名 欠席 19名
ゲスト : 穴澤雄介(卓話)、菅野和彦計 2名(敬称略)

●次回予告 / 2016年 6月 10日 第1398例会

卓話 : 「生産性向上のための栄養睡眠改善」
一般社団法人日本栄養睡眠改善協会代表理事
村井 美月 氏

東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1367 / 2016. 06. 03

例会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2丁目アネックス 3F

TeL 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

<http://www.akasakarotary.com/>

新会員の紹介 5月20日入会

川島 栄吾 君
(Kwashima Eigo)

職業分類 : 福祉・介護事業

生年月日 : 1981年3月7日



事業所 : 代表取締役

役職名 : 株式会社プロスパー

所在地 : 〒103-0021 中央区日本橋本石町 3-1-2
FORECAST 新常盤橋ビル 11F

紹介者 : 西澤民夫 村山公士



5月 27日 13件 27,000円

累計 1,367,566円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

橋本年男/本日の卓話者、穴澤様よろしくお願ひいたします。明日からRI国際大会に参加します。当クラブからはゲストを含めて30名が参加いたします。ご協力に感謝いたします。川島さん入会おめでとうございます。田村昭二/弱雨が降って涼しく気持ちが良いです。永さんニコニコご苦労様です。吉田用親/永さんニコニコご苦労様です。橋本年度、残り1か月頑張ってください。大日方真/1年間の全日本フルマラソン年齢別ランキング、今年は60位でした。目標の50位以内、今年も達成できませんでした。土屋東一/永さんニコニコご苦労様です。西澤民夫/川島さんのびのびやって下さい。これからもよろしくお願ひします。小林博茂/サミット無事に終わりそうで何よりです。穴澤さんようこそ!期待しております。永さんニコニコ有難うございます。石井達/穴澤さまの演奏楽しみにしております。RI国際大会に参加の皆様、よい旅をお祈りいたします。熊本誠司/穴澤さんの卓話を楽しみにしています。永さんニコニコお疲れ様です。長谷川毅/穴澤様の感動の演奏楽しみにしています。永さんニコニコお疲れ様です!藤井万博/先週風の子会に参加された皆様、お疲れ様でした。佐久間憲一/穴澤さん本日のコンサートありがとうございます。久し振りにライブ演奏を聴けるのを楽しみにしておりました。永滋康/明日から国際大会楽しみです。皆様よろしくお願ひします。

風の子会「障害者は外に出よう」報告（日時：平成28年5月22日（日）10:00～16:00）

毎年恒例の風の子会の方々と街を散策する「障害者は外に出よう」を開催いたしました。当日は天気にも恵まれ、日差しは強かったですが散策するにはとても気持ちのよい日となりました。田町駅芝浦口に朝10:00に集合後、5班に分かれて各班が自由に計画した散策ルートを回りました。

第1班：第1班は車椅子3名とともに散策しました。田町駅出発後、東京駅にて赤煉瓦の駅舎を背景に記念撮影、丸の内のショッピング街を抜けて三菱第一美術館前で休憩を取りました。その後、東京国際フォーラム内で昼食を取り、相田みつを美術館を見学。銀座へ向かい、新しくできた東急プラザの屋上で展望を楽しみました。帰りは新橋駅から乗車し、田町駅に戻りました。東京駅丸の内口のバリアフリー状況を確認。まだ工事中ではありましたが良くなっていることが確認できました。新橋駅はただいま工事中でしたので、山手線に乗車するにはエレベーターがなく、エスカレーターを1レン貸切状態で車椅子用の仕様に駅員さん切り替えてももらう必要があり、時間がとても掛かり大変でした。

（藤井（万）記）

ロータリー会員（岩上義明、島本幸治、大野弘人、藤井万博）



第2班：第2班は車椅子3名・歩行可能な障害者1名を佐藤・橋本の会員と他のボランティア・職員でお世話いたしました。集合場所の田町からJRで有楽町に向かい下車して東急プラザの屋上で銀座界隈を望み清潔な気分で歩行者天国を闊歩し、銀座三越のデパ地下で弁当を買い込みお互いおかげをシェアしてお昼を楽しみました。東京駅へ向かう途中、東京国際フォーラムで記念写真を撮影して三菱第一美術館前で美しいバラの花を見てから切手郵便局経由で東京駅でバリアフリー調査を行いました、調査結果は丸の内から八重洲に向かう所でバリアフリーに問題を見つけましたので申告をどうしましょうとの問題を残して田町に戻り、我々の奉仕活動が気分爽快のうちに終わりました。（橋本年男記）

ロータリー会員（橋本年男、佐藤仁）

第3班：田町駅～3班は上野駅へ。ここが上野とは信じ難い瀟洒な駅構内を散策しつつ地下の新幹線ホームへ。ランチの目星をつけておいた有名洋食店に戻ると長蛇の列。あきらめて駅弁を買って上野公園でいただく。青空の下食べる駅弁は最高、結果としてこっちで正解。アメ横で買い物したりお茶したり、御徒町駅から帰路へ。駅での移動に難渋することは無かったが、最低限な印象。エレベーターは車いすが1台しか乗れないことも多く、ベビーカーも交えた順番待ちの列ができる。こういうのにストレスを感じて外出を控えてしまうこともあるのだろうと思った。

ロータリー会員
(関記)
(藤井宏章、石井達、関陽一、関さんご家族)



第4班：第4班は赤坂 RC メンバーは木下京子さんと私清水實でした。コースは山手線で田町から巣鴨へ行ってとげ抜き地蔵などがある商店街をあるいてみたい、という車いすの大田稔さんの希望。巣鴨駅の車いす対応は使いやすいか、表示は見やすいか等々記録は木下さん担当。駅に近い鉄火丼おすすめの飯屋に入り早めの昼食、昼食後はとげ抜き地蔵でお参りをすまし、ちょっとした買い物をして、巣鴨→駒込の1駅を移動して六義園に。六義園、緑はきれいだがちょうど花は端境期、時期が合えば枝垂れ桜の美しい緑の桜の前で写真撮影。時々やっているらしい大道芸を見学しておひねりをあげて退園。山手線の田町から対極にあるような場所だったので行きと帰りは別のルートで田町に戻る。（清水實記）

ロータリー会員（清水實、木下京子）



第5班：5班は、車いすの方3名とボランティア8名、合計11名で10:45に田町を出発しました。当初の予定は、新宿のルミネで吉本のお笑いを見る予定でしたが、入場チケットが2,000円を超えていたためか当日中止になり、代わって東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館に行くことにになりました。山手線での移動は、田町駅と新宿駅で事前に連絡を取り合い、ホームと電車の間をわたすアルミパネルを敷いて、車いすでの車両乗り込みを安全で簡易にして頂きました。この駅間での連携を行うための時間調整（車両確認人員配置等）が20分位ありました。新宿に到着すると、それは大混雑の人込みで、EVのある場所までのホーム上の移動は傾斜がありとても大変でした。車いすを押しているからこそ、それに気付きました。EVは、1Fホームから2Fの連絡通路まではホームごとにありますが、地下の歩道を通って移動をしようとしたところ、B1へ向かうEVはたったの1基、あの広い新宿駅で1基しかないとは驚愕しました。よくよくまわりを見ても、車いすの人は全く見かけません。外出する車いすの方は、新宿のバリアフリーの状況を知っている、だから居ないのでは、その様なことも想像しました。

それはそうと、移動中にリーダーの石井さんが突然お帰りになったようで、合計10名と成り、先ずは食事をしようということになり、場所探しと移動で一苦労でした。突然居なくなる寛容な空気も新鮮でした。

その後、美術館へは地上に上がり、歩道を歩いて向かいました。路上で

の目の不自由な方の点字標識が、車いすで通ると結構な力と振動に成ることを感じました。借りている車いすが、とても重くタイヤも小さく、操作性があまりよくなことも原因であるとも感じました。美術館では、みんなで自由に絵を鑑賞しました。ここにはゴッホのひまわりがあることもあり、帰り際には大変混雑していました。そこから少し休憩し、新宿駅に向かいますと、日曜日ということで遅めの休日を楽しむ人たちで、午前中よりさらに混雑しており、駅のホームは人で一杯でした。しかし、電車に車いすで乗り込もうとしていると、さっと人がよけ、譲ってくれる人が大勢おり、日本人はやさしいということを、押している立場で感じました。その後田町駅に45分ほど遅れて到着しました。私は今回で2回目ですが、健常者では、気にもかけない、小さな段差、傾斜、ちょっとした隙間でも、迂回しなければならない等の課題、まわりの人のさり気ないやさしや気遣いを感じました。立場や見る角度で見えてくることあること。こういう事業では、場所の選定や計画的な行動を行わないと、当たり前ですが、結構時間が無駄に成ることも痛感しました。（浅沼記）



まとめ：毎年開催される「障がい者は外にでよう」に参加させていただくと、公共施設においてのバリアフリーはまだまだ行き届いていない状態だということを参加者全員が改めて感じ、障がい者の方がいかに外出することが安易ではないことを痛感いたします。もっと気軽に外出できるようになるよう、バリアフリー化が進んでもらえたらと思います。今回は車椅子の方々と一緒に散策させていただきましたが、街を散策されているときはとても楽しそうで、このような企画はとても喜ばしく、良い機会だと改めて思いました。散策後は近くの居酒屋にて反省会を行いました。たくさん汗をかいた後の一一杯は最高です。次回もたくさんの方のご参加を願います。（藤井(万)記）





第6回創立30周年記念実行委員会議事録

日 時：2016年5月20日 PM1時45分～

場所：ANA インターコンチネンタルホテル東京 1F「かげろう」

司会：河邊幸夫

出席者：岩上義明 土屋東一 河邊幸夫 橋本年男 清水實 長谷川毅 村山公士 石井謙次 入沢頼二
浅沼洋一 小林博茂 熊本誠司 畠中一郎 藤井万博 石井達 以上15名

1. 開会 石井 謙次

2. 実行委員長挨拶 土屋 東一

3. 審議事項

●記念事業委員会橋本委員より、清水委員と一緒に行った港区との記念事業の交渉の進捗報告。地域住民より「ホームレスの寝床にならないか?」という提案を受けて寝転がれないような工夫をするととの事。東京都への報告はこれからだが青写真はできた。来年3月までには完成を目指す。贈呈式には武井区長も出席予定。

●式典祝賀委員会橋本委員より、プログラムの順番においては、記念例会→記念講演→祝宴の順番の予定で検討中。6月中にプログラム中心に委員会を開催予定。

●記念誌委員会村山委員より、佐久間委員が欠席のため記念誌については次回にとの事。

●特別会計入沢委員より、別紙にて特別徴収の請求書の書き方の提案。

前回の委員会では別会計40,000円の請求を2回に分けるかの検討があり、本日出席者で挙手での採決とする。一括請求案挙手12名、2回に分割請求案挙手2名。よって、一括請求案が可決される。6月17日のクラブ協議会で土屋実行委員長と入沢特別会計委員長とが丁寧に事情説明を行うが、1年未満の新会員には紹介者が事前に説明することとする。

この際の科目は「広告宣伝費」とすることも可決された。上半期請求書に一括請求で行うことにするが、請求書は広告宣伝費40,000円は別請求書を起こすこととする。

4. 次回委員会開催日：2016年6月10日例会前11時

5. 閉会 河邊 幸夫

(作成者 河邊幸夫)